

ドライブレコーダー専用オプション

GDO-16

レーダーデテクター
相互通信コード

取扱説明書

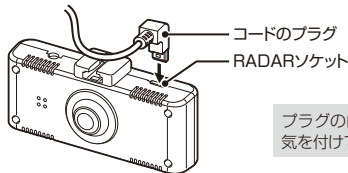
この度は、本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品を正しくご使用いただくために、本書をよく読み、正しくご使用ください。
また本書は大切に保管してください。

本製品に対応するドライブレコーダーとレーダーデテクターは、当社ホームページの
接続対応表をご覧ください。(http://www.cellstar.co.jp)

- ・セルスター製ドライブレコーダー専用レーダーデテクター相互通信コードです。
それ以外の製品に使用することはできません。
- ・CSD-500FHR/TZ-D001は、クイック録画の操作とOBD IIの速度データの供給は
できません。
- ・本製品は12V車専用です。レーダーデテクターを24V車に接続した場合、本製品
を取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・本製品を改造し使用すると、レーダーデテクターやドライブレコーダーの故障の原
因となります。
- ・本製品のケーブルは地デジのアンテナ部分（ブースター及びアンテナ線）に接触しな
いよう、できるだけ離して配線してください。

使用方法

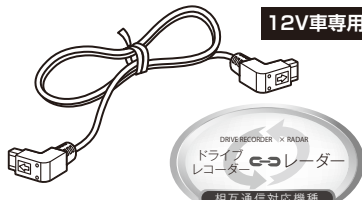
- 1 レーダーデテクターのDCコードを外し、レーダーデテクター本体の電源をOFF
にします。
- 2 レーダーデテクター相互通信コードのプラグをドライブレコーダー本体の
RADARソケットに差し込みます。



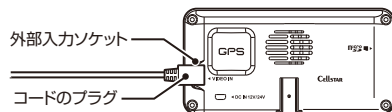
プラグの向きとソケットの向きに
気を付けて差し込んでください。

※ドライブレコーダー本体のイラストは、モデルにより異なります。

12V車専用



- 3 レーダーデテクター相互通信コードのプラグをレーダーデテクターの外部入
力ソケットに差し込みます。



※レーダーデテクター本体の
イラストは、モデルにより異
なります。

- 4 レーダーデテクターのDCコードを差し込み、レーダーデテクター本体の電源
をONにします。
- 5 レーダーデテクターの外部入力設定をおこないます。
オン（待受、警告、ドラレコ連携）に変更します。

※レーダーデテクターから電源とGPS情報を供給し、映像をレーダーデテクターに
入力できます。詳しい設定は、レーダーデテクター、ドライブレコーダーに付属の取
扱説明書を参照してください。

使用上の注意

- ・本コードでドライブレコーダーとレーダーデテクターを接続し、レーダーデテクターのリ
モコンで電源をON/OFFしても、ドライブレコーダーの電源は連動せず、供給し続けます。
- ・レーダーデテクターの電源をリモコンでOFFの状態からONにする、ドライブレ
コーダーが再起動する場合があります。
- ・レーダーデテクターの電源をリモコンでOFFにすると、ドライブレコーダーに
GPS情報の供給がOFFになります。
- ・ドライブレコーダーの操作音は、レーダーデテクターで出力されます。(対応モデルのみ)

アフターサービス

カスタマーサービス ☎0120-75-6867
(携帯電話・PHSよりおかけの方は、TEL.046-275-6867)
ホームページ: www.cellstar.co.jp

仕様

入力電圧 : DC12V
重 量 : 23g
コード長 : 0.8m

※改良のため、本製品の仕様等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮し、大豆油インクを
使用しております。



全国自動車用品工業会会員 http://www.cellstar.co.jp

CELLSTAR セルスター工業株式会社

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

PP-E185MN 2016.1